

パモジャ PAMOJA



第1号
青年海外協力隊 巣守 世那
2025年 1月30日発行

タンザニアから福井へ

Hamjambo? (ハムジャンボ?): みなさんお元気ですか?

私は、今ダルエスサラームというタンザニアで一番大きな街にいます。タンザニアは、アフリカ大陸の東に位置する国で、面積はなんと日本の約2.5倍の広さがあります。南半球にあるため、今が1年で1番暑い時期で毎日30度を超えています。日本は冬なので、反対ですね!ダルエスサラームという都市は、タンザニアの経済の中心なのでとても栄えています。たくさんのビルがあり、車もたくさん走っています。またスーパーに行けば、必要なものはほとんど買うことができます。私が思っていたアフリカの様子との違いに驚きました。けれど、一歩ビル街から離れると、まだまだ整備されていない道や、トタン屋根の家やドアがないような家もあります。そこに住む人たちが、どんなふうに生活をしているのか、これから知って自分にできることを考え、探していきたいと思います。

通信名の「PAMOJA (パモジャ)」は、スワヒリ語で「いっしょに」という意味です。日本とタンザニアは離れているけれど、この通信を通じてみなさんがタンザニア、アフリカや世界のことに興味をもってくれたらうれしいなと思っています。

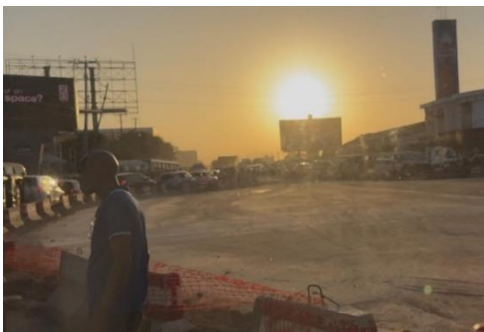
青年海外協力隊って何だろう?

青年海外協力隊とは、日本と開発途上国の人々をむすぶ架け橋となり、自分のもっている経験や技術を生かし開発途上国の人々のために活動します。現地の人々と生活を共にする中で課題を見つけ、現地の人と協力しながら解決方法を見つけていきます。私は、小学校教育という職種で派遣されたので、バガモヨという町のムワンバオ小学校で活動します。活動の内容については、これから伝えていきますね!小学校教育以外にも、190以上の職種があります。自分にはない経験や技術をもった人々との出会いは、学ぶことが多くおもしろいです。

たくさんの隊員が、**平和で豊かな世界になること**を目指して活動しています。



友達のゼナとセキュリティガード



タンザニアの太陽は大きくて、光が日本よりも強いです。

